



技術交流ワーキンググループ

部会長 中川裕路

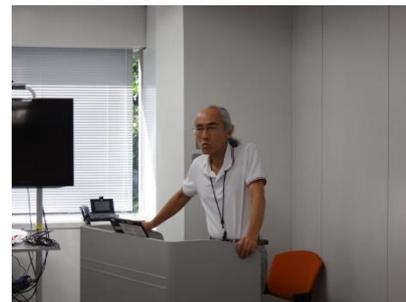
■ セミナー

- ◆ JDSF/JAVCOM共済2014年夏季技術交流セミナー
- ◆ 主催：JAVCOM/JDSF
- ◆ 日時：2014年7月30日
- ◆ 場所：シーティーシー・エスピー株式会社

◆ テーマ：「4K映像コンテンツ配信の実現に向けて」

◆ 講師／概要

- ▶ シーティーシー・エスピー株式会社 落合正隆様
「大容量高速ファイル転送ソリューションAspera製品ご紹介」
 - ▶ トランスポート層のプロトコルにUDPを使用し、独自開発した特許技術であるfasp (fast and secure protocol)をアプリケーション層のプロトコルとして使用する。ネットワーク遅延やパケットロスのあるネットワーク環境でも、TCP並みの信頼性を保つファイルベース・ワークフローのデファクト・スタンダードとなっているソリューションである。
- ▶ シーティーシー・エスピー株式会社 富田哲弘様
「GPUを活用した高性能ライブ・エンコーダー/トランスコーダーElemental製品ご紹介」
 - ▶ GPUエンコードによる圧倒的な性能が最大の特徴である。ラインナップとして圧倒的集約率を誇るマルチデバイス・ライブエンコーダーのElemental Liveシリーズと、劇的スピードでFile to File変換を実現するトランスコーダーのElemental Serverシリーズがある。主な特徴としてGPU並列処理による高密度、高性能、高画質、Linuxベースによる堅牢性、信頼性、自社開発のコーデック、Web GUI、REST APIという多彩で柔軟なコントロールを提供など。



■ テープ開発者（Oracle Corporation）を囲む会

- ◆ 主催：JDSF
- ◆ 日時：2014年12月2日
- ◆ 場所：都内某所
- ◆ テーマ：米国でのテープ市場における最新動向と、バックアップだけではなく、アーカイブとして注目されているテープソリューションに関して。実際に開発を行っている担当者を交えてざっくばらんに情報交換を行います。

◆ Oracle Corp. 参加者

- ▶ Michael E. O'Donnell
Sr. Director, Library and Infrastructure Engineering
- ▶ Dr. Robert Raymond
Director, Tape Systems Development

◆ 所感

- ▶ クラウドでのテープの用途は、大容量データの格納先のひとつとして注目されているとのこと。実際にUSでもかなり導入されているようで、某クラウドサービスの障害裏話など交えたリカバリーの重要性など大変興味深かったです。日本でもバックアップテストだけではなく、リカバリーテストもきちんとやらないといけなと感じました。話題はテープにとどまらず、クラウドサービスやSSDなど盛りだくさんでした。

